

（単位：円、%、人）

整理番号	実施区分	実施自治体名	事業区分	分野区分	委託先区分	事業内容	① 事業費				⑤ 事業に従事する全労働者数	⑥ 新規雇用の失業者の人数	⑦ 割合 (⑥/⑤)	⑧ 新規雇用の失業者のうち若年者の人数	⑨ 新規雇用の失業者のうち被災者の人数	備考	
							② 人件費	③ 新規雇用の失業者に係る人件費	④ 割合 (③/②)								
50	2	下関市	1	7	1	豊田地区の市道の景観維持と安全確保のため、草刈り及び清掃等を実施（市道等環境整備事業（豊田））	2,520,000	1,732,500	1,323,000	52.5%	5	4	80.0%	1	0		
合 計							2,520,000	1,732,500	1,323,000	52.5%	5	4	80.0%	1	0		
周知・広報及び管理運営等に要する経費																	
総 計							2,520,000										

- (注) 1. 当該上下半期に終了した事業について記載すること。
 2. 整理番号欄、実施区分欄、実施市町村名欄、事業区分欄、分野区分欄には、事業計画書と同内容を記載すること。
 3. 委託先区分欄には、次の該当する番号を記載すること。
 [委託先区分] 1：民間企業 2：NPO法人 3：その他
 なお、委託先区分が3（その他）である場合は、備考欄に委託先名を記載すること。
 4. 新規雇用の失業者のうち若年者の人数欄には、新規雇用の失業者のうち雇用開始時点で40歳未満である者の数を記載すること。
 5. 新規雇用の失業者のうち被災者の人数欄には、新規雇用の失業者のうち東日本大震災により被災した失業者数を記載すること。
 6. 毎年度下半期の報告に当たっては、当該年度に都道府県及び市町村が自らの財源により上積みした事業の内容及び事業費について任意の様式により作成し、本様式に添付すること。
 7. 周知・広報及び管理運営等に要する経費については、9月末及び3月末までに要した経費について計上するとともに、併せて、その支出状況を明らかにする書類を添付すること。